

みちしるべ

日本福音ルーテル教会
九州教区女性会

第 22 期 119 号

発行者 中 島 由里子

編集者 俵 恭 子

印刷 平山印刷出版

主題聖句

兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召しだされたのです。
ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって
互いに仕えなさい。

ガラテヤの信徒への手紙 5 章 13 節

主題「愛によって互いに仕えなさい」

空の鳥を見なさい

牧師
角 本 浩神水教会
松橋教会
荒尾教会

「お父さん、学生さんたちの間で、ソ
ラトリとか呼ばれているかもね」。

私は、九州ルーテル学院大学で、1
年生の皆さんが受講するキリスト教
の講義を持たせていただいている。

ルーテル学院や、九州学院の卒業生
や、ほんのわずかなクリスチャンの
学生さんたちを除いて、ほとんどが
大学生になって、初めてキリスト教
や聖書、讃美歌などに触れる若者た
ちである。

ある日、我が家で会話していた時、
スマホだの SNS だのの話題になっ
た。その中で、私が大学の授業中こ
とあるごとに、「たまにはスマホを置
いて、空の鳥でも見なさいよ」と言っ
ている、と伝えたところ、娘が言っ
たセリフがこれである。

確かに、学生の頃は、くせのある
先生、決まり文句を持つ先生のこと、
よく陰であだなをつけたり、その口

真似を友人との間でやったりしてい
る。ことあるごとに、「たまには、空
の鳥でも見るんだよ」と言っている
私、ソラトリとか呼ばれているかも。

もし本当にそう呼ばれているなら、そ
れはそれで、ちよつと光栄である。
ご存じの通り、「空の鳥を見なさい」

とはイエスさまのお言葉である。そ
れは、あの山上の説教の中で、「思い
悩むな」と言われた時に言われたも
の。お語りになりながら、イエスさ
まご自身、空を飛ぶ鳥たちを見上げ
ておられただろう。

思い悩む私たち。不安に駆られて
しまう私たち。そして、神さまを仰
ぐことを忘れる私たち。「ほら、顔を
上げてごらん」「大丈夫だから」「明
日のことまで心配しなくていいよ」と
語りかけるイエスさまのお声。

きのうも、主はあなたと共におら
れた。今、主はあなたと共におられ

る。もちろん、明日も主はあなたと
共におられる。

空の鳥をよく見なさい。種も蒔か
ず、刈り入れもせず、倉に納めもし
ない。だが、あなたがたの天の父は
鳥を養ってくださる。あなたがたは、
鳥よりも価値あるものではないか。

だから、明日のことまで思い悩むな。
明日のことは明日自らが思い悩む。そ
の日の苦労は、その日だけで十分で
ある。(マタイによる福音書 6 章)

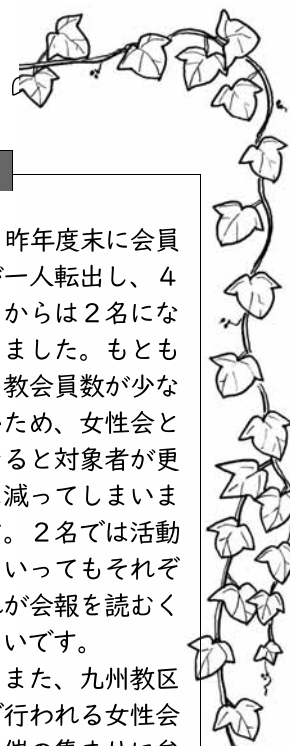
空の鳥を見て、広がる空を見て、そ
してその向こうに、あなたを愛して
おられる御方の眼差しを見ることが
できる。だから、顔を上げてごらん。
名もなき小さな鳥をも愛される御
方が、格別な愛をもってあなたを愛
しておられます。

主の恵みと平安があなたにありま
すように。



九州教区女性会

北ブロック



久留米教会 女性会

久留米教会の女性会は、月一回の定例会の他に、イースターやクリスマスの愛餐会で、得意なお料理を用意して、皆さんと分かち合



います。また、礼拝の奏楽、生け花、聖餐式の準備、コンサートの受付等も会員が協力して下さいます。5月の定例会では、皆でお花見に行き親睦を深めました。秋のバザーでは、献品の値段つけや販売、子どもの読み聞かせなどのご奉仕もしています。

会員の中にはご高齢の方や体調を崩されている方もおられますが、一人の力は微力でも、私達は神様の聖霊の働きによって導かれ、生かされています。

今、女性会連盟はどの教区も会員の高齢化、若手会員の未加入などの問題を抱えておりますが、そのような苦しみの中にこそ神の救いの恵みが現れていることを信じ、共に祈り続けたいと思います。

宮原サラ

二日市教会 女性会



昨年より、主日礼拝が土曜日になりました。女性会は、現在7人です。昨年12月に一名入会され、感謝です。男性と女性と共に活動する事が多く

なり、林檎の樹の会をつくりました。食事作り、掃除、女性会連盟聖書研究を、共に活動しています。聖書研究は大和先生の指導により貴重な時間となっています(男性が加わると意見交換が広がります)。女性会の活動としては、事情があって教会に来られない人に、週報、新聞などメッセージカードを添えて送ることを、大切にしています。

杉原正子

長崎教会 女性会



昨年度末に会員が一人転出し、4月からは2名になりました。もともと教会員数が少ないため、女性会となると対象者が更に減ってしまいます。2名では活動といってもそれぞれが会報を読むくらいです。

また、九州教区で行われる女性会主催の集まりに参加して、他の教会の方たちと交流を

することで力をもらっています。自分たちだけではない、こんなにも多くの信仰の友がいることを実感し、前向きな気持ちになるのでした。廣瀬美由紀

博多教会 汀会

汀会(女性会)の例会は毎月第2週礼拝後、開催しています。月の例会当番が司会を務め、讃美歌を選定し、祈り、聖書・会報の朗読や奏楽など役割を決め、茶菓子等の準備をして、スムーズに運営しています。

例会の一部では連盟会報の月ごとの「聖書」の箇所を池谷先生からの御言葉の解き明かしを通して、それぞれの感想や思い・証などを分かち合います。聖書研究と会員同士の交わりができることを楽しみに、例会に毎月約14名前後が参加しております。二部では、愛餐会、バザー、クリスマス、イースター、お見舞いカードの作成・発送、結婚式などの奉仕について話し合います。

また、高齢で、入院・入所される方が増えてきましたが、訪問やお便りを通して祈り合うことを大切にしていきたいと思っています。

榎津直江





主のブドウの枝に連なる姉妹たち

箱崎教会 女性の会



活動としては、愛餐会やお茶菓子の準備、幼稚園誕生日プレゼント作製、献花奉仕のほか、第1金曜「お仕事会」(誕生日カード準備、週

報発送作業ほか)、第2日曜「定例会」(月当番が連盟の聖研を担当)、第3金曜「旧約の学び」を行なっています。

「旧約の学び」は信仰の先輩方がコツコツと続け、これまで何十年と続いてきた大切な学びの時。毎月2章ずつその月の担当者がテキストを参考に発表し、アモス書まで終了！

昨今の祈りは、増えてきた施設入所や入院中の方々のこと。人数が少なくなってきたり何かと心配な事もあるけれど、壮年や青年も巻き込みつつ、それぞれできることを担っていききたいです。

深町敦美

唐津教会 女性会

昨年より、女性会会長の任を引き継ぎました。これまで、いち会員として(半ば〇〇部員のような…)教会生活を送ってきましたが、新しい歩みのスタートを切らせていただきました！するとこれまで気付かなかった事、読み込んだことのない掲示物…「何かしら？」神様から責務と共に、新しいメガネを預かったような気持ちがあります。

以前から、継続されている、物販を通しての各地域・教会へ思いを寄せる事、隣接することも園の卒園式の贈り物に、五つのパンと二匹の魚のスプーンのプレゼントを用意したり、「つながり」



を大切にしながら今後も会員の皆様のご協力を頂きながら歩んでいきたいと思っています。

浦川陽子



甘木教会 女性会

「無理なく楽しく！を合言葉に伝道の業に励む」を今年の活動目標にし、50～90歳代の12名(内1名は会費免除)で活動中。定例会は毎月聖餐式のある日曜日。イースターや宗教改革日、クリスマスの愛餐会やプレゼントの準備、会堂清掃、聖壇幕替え、聖壇生花活け、聖餐式準備等をしている。また、活動資金捻出の為に梅ジャムや切り干し大根を作り、牧師夫人お手製のケーキや夫人の友人作の素敵な小物と併せて、教会内や地区の集会時に販売させていただいています。

若い世代に教会に気軽に来てもらいたいと願い、休園中の幼稚園園庭の芝張りやイースターこども礼拝、コンサート、ミニバザーなどを教会員一同で力を合わせて活動しています。

熊本敦子



八幡教会 婦人会

八幡教会婦人会の数少ない活動のひとつが月に一度のおそうじです。火曜日の午後に集まり、掃除機にモップ、雑巾を使って古い教会を美しく。おそうじの後はお茶を飲みつつ「この時間が楽しいのよね」とおしゃべりに花が咲きます。なかなか全員が揃うことは難しいのですが、誰かがお休みなら他の誰かが「私、行けるよ」と手を挙げるという感じで、なんとなく補い合っている活動です。



仲間を増やすことは難しいのですが、一緒に活動する現在のメンバーを大事にすることは今の八幡教会婦人会にできることと考え、低空飛行でもう少し続けていこうと思っています。

小林涼子

私にとってイエス様の十字架って

どんな意味があるの？

山下倅来（玉名教会）

私は初めて春キャンに参加し、再会や新しい出会いを通して心安らぐ時間を過ごしました。一方で十字架について考える中で、自分の弱さと向き合う難しさも感じました。しかし体験を通して、十字架は苦しみだけでなく、救いと希望を示すものだと感じました。この学びを大切に、これからも祈りながら歩んでいきたいです。

石崎愛結（健軍教会）

今回の春キャンは、知り合いのいないグループでのスタートとなり、不安を感じていました。分かち合いでは自分の考えをどのように伝えるべきか悩みながらも、最年長の自覚をもって発言することを意識しました。

また、聖書のお話の劇を何度も見る中で、自分自身と重ねて考える場面が多くありました。誘惑に負けてしまうことや、自分のことを棚に上げて人を批判してしまうこと、自己防衛のために嘘をついてしまうことなど、自分に矢印を向けて見つめ直したとき、同じような弱さを自分も持っているのだと気づかされました。このような気づきを得たことで、分かち合いを通して多様な価値観に触れることができ、学びを一層深めることができたと感じています。

最後には沢山の友達に囲まれ、充実した時間を過ごすことができました。

廣瀬七穂

（健軍教会 スタッフ）

9年前キャンパーを卒業して以来、久しぶりの春キャンでした。今回はグループリーダーとしての参加で、自分に務まるのか不安も大きくありましたが、神様がついてくださっていると信じ、思い切って来ました。

今回は「救い」をテーマに話しました。グループの中には春キャンに初めて来た子もいましたが、難しい問いにも一生懸命考え、自分のことを素直に話してくれて、それぞれの考えをより深めることができました。こんな仲間が全国にたくさんいると分かり、嬉しいです。プログラムの中では2日目夜に行った、イエス様の十字架の道のりを追った体験が、とても印象的でした。暗くて重い独特の雰囲気には最初は怖くて向き合いたくない気持ちになりましたが、信頼できる仲間と一緒にだったからこそ向き合えました。体験したのはイエス様が経験したものの何分の一のスケールでしたが、それでも心と体の痛みを感じてつらくなりました。その後の話し合いでは、イエス様が私たちの罪と一緒に背負ってくださったと確かめ合い、罪を犯してしまう私は一人じゃないとわかり、安心することができました。とても貴重な経験ができました。





十字架 中島 和喜

第30回春の全国ティーンズキャンプが3月30日～4月1日にかけて、東京の高尾にて開かれました。

今回のテーマは「十字架」、聖句は「神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。(ヨハネ3:16)」が与えられています。テーマが十字架ということもあって、初めにイエス様の十字架の場面を劇で見ることとなりました。重たい十字架を担いだり、本物の茨の冠を被ったり、酸いぶどう酒(ワインビネガー)を飲まされたりと、実際のものに比べればスケールの小さいものですが、それでも痛みを受けるところで、イエス様が受けた十字架の「苦しみ」というものを改めて実感したことと思います。子どもたちにとって、もしかしたら初めてかもしれない、真剣にイエス様の十字架と向き合う時間となりました。

その後二日間かけて、自らの罪と向き合う時間が与えられました。他人に責任をなすりつけたアダムとエバ(創世記3章)。自らの罪を見つめずに他人の罪ばかりを裁こうとした姦通の女に石を投げようとした人たち(ヨハネ8章)。イエス様の十字架を前に三度知らないと言ったペトロ。そうした人間の罪がまざまざと語られている箇所を通して、中高生は必死に自分の罪と向き合いました。本当であれば蓋をしておきたい部分を見せつけられるそれは、多感な時期の中高生にとっては、新

鮮でありながらも、大変な時間だったはずです。しかし、私たちの想像をいつも超えていくのが中高生。真剣に、そして深く、自分を見つめるということを最後までしっかりと果たしていたように思います。

そしてその先で、その私たちの罪を担われたイエス様の十字架と出会います。イエス様は「世を救われるため」に来たのだと。ここまで見てきた痛みは、これまで見てきた自分の罪のためにつけられたということ。それは、私たちが自らの罪に蓋をしてみないようにしていたところで、そんなものに関係なく、あなたを愛しているのだと伝えるものです。

罪を見つめることは痛みを伴います。誰だって、自分の良くない部分は見たくないものです。時にはその傷をさらに広げていくのが私たちです。勝手に自らを裁き、自らを傷つけていく。そこに、神はあなたの存在そのものを見て、愛していると語るのです。どんなに罪を抱えようとも、神はあなたのために十字架に架けられるほどに、あなたを愛しているのだと。その愛に理由はありません。理由がないからこそ、決して揺らがないのです。

中高生にとって、その言葉がどれだけ響いたかは分かりません。しかし、何とも言い難い温かさはきっと受け取って帰ったことでしょう。私自身も、たくさんの温かさを改めて受け取ったように思います。中高生だけでなく、私にもたくさんのみ言葉が語られた、豊かな中高生キャンプでありました。(大江教会牧師)



ご 召 天

久保田智恵子さん (神水教会)

2025 年 3 月 8 日 97 歳

八幡節子さん (大江教会)

2025 年 10 月 12 日 85 歳

(118号でお名前を節としておりました。お詫びして訂正いたします)

内田悦子さん (神水教会)

2026 年 1 月 29 日 94 歳

伊豆永ハル子さん 神水教会

2026 年 3 月 27 日 97 歳

永木奈美路さん (神水教会)

2026 年 4 月 16 日 94 歳

西浦千代子さん (神水教会)

2026 年 5 月 18 日 78 歳

光永洋子さん (大江教会)

2026 年 6 月 26 日 89 歳



お詫びと訂正

118号巻頭ページご執筆の大和友子先生の教会を間違えて掲載しました。大和先生は久留米、田主丸、二日市教会の牧師です。お詫びして訂正いたします。

お知らせ

第2回会長会 於・神水教会

9月26日(土) 10時30分～13時
昼食準備します。

熊本地区秋の集い 於・神水教会

9月26日(土) 14時～16時

南部地区代表者会議 於・神水教会

9月26日(土) 16時～17時

(次期役員選出について)

*会長会は熊本地区秋の集いが同日なので、神水教会をお借りして開催する予定です。

みちしるべ担当

ktawara@pa2.so-net.ne.jp

活動報告

- 1月17日(土)10時30分～12時会計監査 熊本教会
(監査人2名、会計、会長)
- 4月11日(土)10時30分～12時 第10回役員会
熊本教会 教区会長会日程等について
- 4月23日(木) 前期分会費納入依頼文書発送
- 4月25日(土) 熊本地区会長会参加 役員4名
南部地区代表者会議開催のお願いの為
神水教会

活動予定

- 7月25日(土)10時30分～12時30分
第11回役員会 熊本教会
みちしるべ119号発行&発送
- 7月27日(月)11時～16時常議員会(会長出席)
博多教会
- 8月8日(土)15時 筑後地区平和礼拝
久留米教会 役員2名参加予定
- 9月26日(土)14時 熊本地区秋の集い
神水教会

編集後記

九州教区女性会の役員選出方法が、先の臨時総会で、一部変更されました。

これまで、九州を北部、中部、南部の3ブロックに分けて、3年1期ごとに交代しながら役員を選出してきましたが、会員数の減少や休会女性会の増加などで役員選出が難しくなってきたため、北部と南部の2ブロックにして次回は南部から役員を整えていただくことになりました。

そこで、「みちしるべ」119号(今号)では北部、120号(次号)では南部に属する女性会の活動紹介や祈りの課題を紙上で分かちあつて互いに励ましあえたいと思います。今回は北部ブロックの女性会会長の皆様に原稿と写真を依頼いたしました。大変勝手なお願ひにも拘わらず、気持ちよく写真を添えてご寄稿くださった皆様、本当にありがとうございます。

来年は女性会100周年、お互い主にあつて元気で共に新たな一歩踏み出して参りましょう。(K・T)